

-九州建設技術交流会だより-

会長挨拶

九州建設技術交流会会長

(九州地方整備局企画部長) 森北 佳昭



第2回九州建設技術交流会に、多くの方のご参加を賜り誠に有り難うございます。第1回の交流会は6月11日に開催され、120名を越す皆様のご参加をいただきました。その場で皆様方と話をすることにより、改めて産学官の情報交換の大切さを勉強させて頂いた次第です。今回は、2つの技術テーマについて、九州大学名誉教授の落合先生、松下先生のお二人に地盤技術、コンクリートの劣化について貴重なお話を頂くことになり、皆様方にとっても意義あるお話をたくさん聞ける事と思われまます。

次回は、産学官からのプレゼンテーションに加えてそれぞれに共通するテーマについて意見交換して頂くことを検討していますので、皆様のご理解とご協力の程よろしくをお願いいたします。皆様方にとって、意義のある交流会であることを心より期待申し上げて、冒頭の挨拶とさせていただきます。



【交流会の開催状況】



《プログラム概要》 H20.8.28

- 挨拶：九州地方整備局企画部長 森北 佳昭
- 技術セミナー：
 - ①「地盤技術の新たな展開に向けて」
九州大学名誉教授 落合 英俊
 - ②「硫酸化性地盤における基礎コンクリートの劣化について」
九州大学名誉教授 松下 博通
- 閉会：九州地方整備局企画部機械施工管理官 岡本 正美

参加者内訳

産：47名 学：5名 官及びその他の発注機関：16名

合計68名

地盤技術の新たな展開に向けて

九州大学名誉教授 落合 英俊氏



落合氏の講演では、他の材料と異なり力学ベースに載らない地盤に於いては、設計における実際のモデルの乖離性を如何に縮めるかが重要であり、調査と設計の初期段階からの連携や、地盤等の変形を許容するという発想の転換による経済性向上について話をされました。地盤は人工材料と異なり、力学はあくまで目安に過ぎず、現場を観察しながら修正を加えていく情報化施工が重要であるということです。また、社会の複雑化、多様化により、併用技術による対応もこれから必要とされることを、杭と地盤改良、壁式地盤改良と浅層改良の例を挙げ説明されました。最後に、地盤工学は地盤技術の知識を体系化したものであり、総合的に見る事が重要で「群盲、象をなでる」となっているといけなと話を結ばれました。

硫酸化性地盤における基礎コンクリートの劣化について

九州大学名誉教授 松下 博通氏



松下氏の講演では、福岡近郊のぼた造成地盤における住宅束石コンクリートや布基礎コンクリートの劣化状況をもとに、原因究明した結果を報告されました。コンクリート劣化の主な原因は、硫酸イオンであり、特に地表面付近で硫酸イオン濃度が高いこと、コンクリート表面やひび割れ内部に生成された白色物質の成分分析結果、土中水や風通し、降雨の影響などにも言及されています。また、劣化状況調査結果と供試体による実験から、硫酸イオンは土中からコンクリート表面に沿って立ち上がることや、地表面から30cm以下の範囲に限定されること、及びその理由についても解明され、遮蔽物の設置や床版下への全面シート張りにより劣化防止が可能なことを提案されました。最後に、九州地域の地層年代や炭坑の存在、地下水や土中温度などを基に、コンクリート劣化に関するハートマップを作成中であることも報告されました。



【落合先生の講演状況】



【松下先生の講演状況】

第3回九州建設技術交流会の予定

日時：平成20年10月30日（木）

15:00～18:00

場所：福岡交通センター 8階大ホール

2. 意見交換会：テーマ「総合評価方式における技術評価について」

1. 話題提供：予定

- | | | |
|-----------------|--------|--------|
| ①（社）日本埋立浚渫協会 | 東亜建設工業 | 石川泰朋氏 |
| ②（独）水資源開発機構筑後川局 | | 波多野圭亮氏 |
| ③福岡北九州高速道路公社 | | 片山英資氏 |
| ④九州大学 | | 陳 光斉氏 |

- | | | |
|---------------------|---------|-------|
| 参加者：日本土木工業会 | ハザマ | 山中 徹氏 |
| 日本道路建設業協会 | 日本道路 | 東宮莊平氏 |
| プレストレスト・コンクリート建設業協会 | オリエタル白石 | 浅井 悟氏 |
| 九州建設業協会 | | 未 定 |
| 大学関係 | 九州共立大学 | 牧角龍憲氏 |
| 福岡県県土整備部技術調査室長 | | 原 寛則氏 |
| 九州地方整備局企画部技術開発調整官 | | 栗野修司氏 |

「九州建設技術フォーラム2008 in福岡」

平成20年11月26日（水）

～九州大学医学部百年講堂（福岡市東区馬出3丁目）～
において新技術の開発・活用・普及にむけた産学官連携の九州建設技術フォーラム（同フォーラム実行委員会主催）が開催されます。当日は基調講演、プレゼン、技術展示、意見交換等の産学官の情報交流事業が予定されています。なお、基調講演では第一回九州建設技術交流会で講演いただいた出光隆九州工業大学名誉教授による講演が予定されています。当日のプログラムは以下のメンバーで実施される予定です。

【基調講演①】 「暮らしと土木技術」

講演 九州工業大学名誉教授 出光 隆氏

【基調講演②】 「新技術活用の現状と課題」

講演 国土交通省総合政策局建設施工企画課長
岩立忠夫氏

【意見交換会】 「新技術のさらなる活用促進に向けて」

座長 九州大学名誉教授

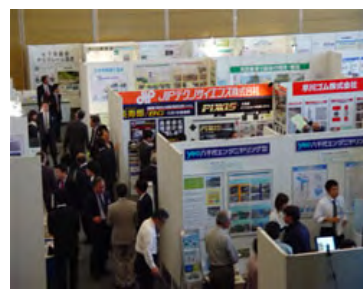
彦坂 熙氏

【パネリスト】

九州大学大学院教授	園田佳巨氏
清水建設（株）土木事業本部	河野重行氏
（株）千代田コンサルタント	上野裕次氏
（株）五洋建設技術研究所	関本恒浩氏
西海建設（株）	根 眞悟氏
（社）九州建設技術管理協会	森 将彦氏
福岡県 県土整備部	原 寛則氏
九州地方整備局 九州技術事務所長	岩屋信一郎氏

【コメンテーター】

国土交通省 総合政策局 岩立忠夫氏



【昨年の開催状況】



【事務局より】

当交流会事務局は産学官より事務局員を選出いただき協働の事務局として運営しております。九州での新技術の開発・活用・普及等へのご意見やご要望などがございましたら、お気軽に下の事務局までお寄せください。

【発行者】九州建設技術交流会

●官＝九州地方整備局企画部機械施工管理官
TEL：(092)471-6331 FAX：(092)476-3483

●学＝九州大学大学院工学研究院
TEL：(092)802-3372 FAX：(092)802-3372

●産＝（社）九州建設技術管理協会
TEL：(092)471-0189 FAX：(092)414-0767
E-mail:kouryukai@kyugikyoo.or.jp

事務局